



FUJISOFT

2019年7月18日
富士ソフト株式会社

「全日本ロボット相撲大会2019」開催のお知らせ
～世界一の横綱の座をかけて、過去最多のロボット力士が国技館に集結！～



富士ソフト株式会社(本社:神奈川県横浜市、代表取締役 社長執行役員:坂下 智保)は、「全日本ロボット相撲大会2019」を開催いたしますので、お知らせします。

ロボット相撲は、参加者が自作したロボットを力士に見立て、技術とアイデアで相手を土俵から押し出す競技です。「全日本ロボット相撲大会」は、ロボット作りを通して『ものづくり』の楽しさを知ってもらう場を提供することを目的に1990年より開催し、今回で31回目を迎える国内最大規模のロボット競技大会です。

国内からは、全国6カ所で行われる地区大会に参戦し、勝ち進んだ81台および高校生ロボット相撲全国大会の優勝12台、また今年、日本初の公認大会として開催されるイオンモール株式会社主催の高等学校ロボット相撲選手権の優勝14台が全国大会に進出します。さらに海外からは、海外公認53大会の優勝チームおよび開催国代表チームが日本への切符を手に入れます。国内・国外あわせて、総勢262台が世界一の座をかけ、国技館に一堂に会します。

9月1日(日)に北海道・旭川で行われる北海道・東北大会を皮切りに、全国各地で技術とアイデアを競う熱戦が繰り広げられます。

全国大会は、12月14日(土)～15日(日)の2日間にわたって開催し、相撲の聖地・国技館にロボット力士が集結して、世界一の横綱を決定します。全国大会の優勝者には文部科学大臣杯と文部科学大臣賞、高校生の部の優勝者には文部科学大臣賞が授与される予定です。

【開催概要】

■ スケジュール

- 9月1日(日) 北海道・東北大会／北海道旭川工業高等学校
- 9月8日(日) 関東大会／パシフィコ横浜 展示ホール B
- 9月22日(日) 九州大会／福岡工業大学
- 9月29日(日) 北信越・東海大会／富山県立富山工業高等学校
- 10月6日(日) 中国・四国大会／愛媛県立松山工業高等学校
- 10月20日(日) 近畿大会／大阪府堺工科高等学校
- 11月23日(土) 高校生全国大会／ビッグパレットふくしま
- 12月14日(土) 全国大会(予選)／両国・国技館
- 12月15日(日) 全国大会(決勝)／両国・国技館

- ・各会場入場無料。どなたでも観戦頂けます。
- ・詳しくは <http://www.fsi.co.jp/sumo/> をご参照ください。



昨年の大会の様子



FUJISOFT

■ 目的

生徒・学生ならびに社会人がロボット作りを通して技術の基礎・基本を習得し、研究意欲の向上と創造性発揮の場を提供し『ものづくり』の楽しさを知ることとしています。

■ 試合規則について

直径 154cmの鉄製の土俵上で“ロボット力士”が勝負に挑む。土俵から落ちたら負けの三本勝負

部門 「高校生の部」は高等学校の生徒、「全日本の部」は参加資格制限なし

種類 自動的に動くコンピュータプログラムを内蔵した「自立型」と、ラジコン操縦で動かす「ラジコン型」の 2 種類

規格 幅・奥行き 20cm以内／高さ自由／重さ 3kg以内

■ 全国大会進出台数

高校生大会 自立型・ラジコン型 各 32 台 合計 64 台

全国大会 自立型 157 台 ラジコン型 105 台 合計 262 台

<全国大会出場数内訳>

[地区大会枠] 自立型 40 台 ラジコン型 41 台 合計 81 台

[高校生ロボット相撲大会優勝者枠] 自立型・ラジコン型 各 6 台 合計 12 台

[高等学校ロボット相撲選手権枠] 自立型・ラジコン型 各 7 台 合計 14 台

[海外大会枠] 自立型 76 台 ラジコン型 43 台 合計 119 台 ※海外大会 53 大会の優勝チーム

[開催国代表枠] 自立型 28 台 ラジコン型 8 台 合計 36 台 ※海外大会開催国 33 カ国の国代表チーム

■ 主催

富士ソフト株式会社、公益社団法人全国工業高等学校長協会

■ 後援(予定)

文部科学省、開催都道府県教育委員会、一般社団法人日本ロボット工業会、
一般社団法人日本ロボット学会、一般社団法人日本機械学会、一般社団法人電気学会

■ 大会委員

委員長	富士ソフト株式会社	代表取締役 会長執行役員	野澤 宏
副委員長	富士ソフト株式会社	コーポレートコミュニケーション部長	金井 健
委員	株式会社人工知能ロボット研究所	代表取締役	西村 輝一
〃	株式会社移動ロボット研究所	代表取締役	小柳 栄次
〃	富士ソフト企画株式会社	代表取締役社長	須藤 勝
〃	富山県立大学	パステル工房	小林 高志
〃	公益社団法人全国工業高等学校長協会	事務局長	石井 末勝
〃	公益社団法人全国工業高等学校長協会	事務局次長	鈴木 賢二
〃	公益社団法人全国工業高等学校長協会	事務局次長	渡邊 隆

この件に関するお問い合わせ

以上

コーポレートコミュニケーション部 担当/政木・青山

〒101-0022 東京都千代田区神田練堀町 3

TEL:050-3000-2735 FAX:03-5209-6085 E-MAIL:mkoho@fsi.co.jp